

令和3年度に向けた各部局の施策の基本方針

	頁
1 危機管理環境部	1
2 政策創造部	2
3 経営戦略部	3
4 未来創生文化部	4
5 保健福祉部	5
6 商工労働観光部	6
7 農林水産部	7
8 県土整備部	8
9 監察局	9
10 出納局	10
11 南部総合県民局	11
12 西部総合県民局	12
13 教育委員会	13
14 警察本部	14
15 企業局	15
16 病院局	16

令和3年度に向けた危機管理環境部の施策の基本方針

徳島の目指すべき方向性

自然災害に強い
まち・地域・人づくりの実現

「とくしまゼロ作戦」
の推進

環境・経済・社会の調和する
持続可能なとくしまの創出

「環境首都・とくしま」の
実現

誰もが安全で安心
に暮らせる社会の実現

徳島版
「SDGs」の実装



「アフターコロナ」・「デジタル社会」を見据えた施策展開

～ 「安全・安心」の向上 と 「新たなデジタル社会スタイル」の創造！～

いのち

感染症に強い「ニューノーマル」とくしまの実現

- 条例の浸透定着と検査体制の拡充
- 分散避難への転換による避難所感染症対策の推進
- 感染症対策を踏まえた救急消防体制の強化



国土強靱化の着実な推進

- 住民参画型の事前復興の推進
- 平常時の延長による「フェーズフリー」の実装
▷ デジタル社会に対応した「フェーズフリー」実例の展開
- 「広域物資輸送拠点」の整備推進



消防力・地域防災力の強化

- 消防防災ヘリコプターの安全運航体制の強化
- 女性・学生・アクティブシニアなどの活躍支援等による消防団の充実強化



環境

「緩和×適応」による脱炭素社会の実現

- 「ESG地域金融」の実践による「環境と経済の好循環」の促進
- 「気候危機」を迎え撃つ！「適応策」の推進
▷ 「気候変動適応フェア」や「デジタル出前授業」の開催
▷ 「気候変動適応推進員」によるSNS等を活用した情報発信

自然・水素エネルギー社会の実現

- 徳島のポテンシャルを最大限に活用した自然エネルギーの導入加速と人材の育成
- 水素供給拠点を核とした戦略的な情報発信と燃料電池バスの導入促進



持続可能な社会に向けた廃棄物対策の推進と安全・安心な生活環境の保全

- プラごみ削減プログラムの展開と廃棄物の3R・適正処理の着実な推進
- 水・大気・土壌環境の監視・検査体制の充実



生活

消費者政策のデジタル化・国際化の加速

- 「消費者庁新未来創造戦略本部」との連携
- 本県を実証フィールドに -
▷ デジタル教材による消費者教育の推進
- 誰一人取り残さない！デジタル社会に対応した見守りネットワーク活動の推進
- 国際会合のレガシーを継承し、消費者行政・消費者教育のグローバル化を推進



まずは「アジア」の消費者政策の拠点へ！

食・くらしの安全安心の強化

- 食品表示適正化の推進とHACCP認証の更なる取得促進
- 交通安全や被害者支援など安心な県民生活の着実な推進

人と動物の健全な社会の実現

- 専門人材の育成と活用による「助けられる犬・猫」の殺処分ゼロの加速

気候変動×防災

- ◆ 円滑・迅速な災害廃棄物処理体制の構築
- ◆ 災害に強い！「自立・分散型電源」の導入促進

環境×消費

- ◆ 徳島から発信！エシカル消費の普及促進
- ◆ 食品ロスの削減・プラスチック資源循環の推進

令和3年度に向けた政策創造部の施策の基本方針

アフターコロナ時代を見据えた「夢と希望が持てる徳島」の実現

徳島のあるべき将来像

全ての県民が
あまねくデジタルの
恩恵を享受できる
真のデジタル社会が実現

テレワークや
二地域居住などの
柔軟な働き方・
暮らし方が広く浸透

「徳島ファン」が拡大し
徳島の魅力度が
アップ

UJターンによる
本県への移住や
県内定住が増加

全ての人が
個性や能力を發揮し
地域で活躍

SDGsの理念が
広く浸透し
多くの県民が実践

「DX」×「とくしま回帰」で徳島の強みを活かした「新たな日常(ニューノーマル)」を創造！

3密を回避しつつ
県民生活の
利便性を向上

デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進

I デジタル技術による「新たな日常」の創造

- 行政DXの根幹となる「マイナンバーカード」の新たな利活用の促進
- デジタル社会を担う人材の育成、DXモデル事例の発信
- イベント等の「ブレンド（オンライン×オフライン）開催」が
広げる魅力によるにぎわいの創出

II 5G, IoT, AIなどの革新技术を活用した地域課題の解決

- 新たなイノベーションの創造に向けたマッチング拠点の整備
- 産学民官連携によるSociety5.0実装モデルの構築・横展開

III デジタル社会の基盤づくりの推進

- 全ての県民に向けた「デジタルデバイド（情報格差）」対策の推進
- 4K・360度VRを用いたWeb会議の開催等「スマート自治体」の構築
- 「Tokushima Free Wi-Fi」のさらなる利便性向上・コスト削減

IV データを活用した施策の展開

- 官民データを活用したEBPM（エビデンスに基づく政策立案）の推進

V Beyond 5Gの導入・活用等を促進する取組み

- 全国知事会デジタル社会推進本部と連携した新たな政策提言の実施

コロナ禍を契機に
機運が高まる
地方回帰を先導

とくしま回帰（リスタート）の さらなる加速

I 「徳島ファン」のさらなる創出・拡大

- 本県のポテンシャルをフル活用し「徳島の魅力度アップ！」
- 東京オリ・パラ、WMG関西、大阪・関西万博を見据えた魅力発信の強化
- 都市部の学生・移住希望者等との「絆」を深める新たな機会の創出
- ふるさと納税の魅力向上による新たな「徳島ファン」の獲得

II 本県の強みを活かした企業集積・リビングシフトの加速

- コロナ時代の処方箋！サテライトオフィスの誘致・集積の加速
- 「民泊×ワーケーション」等、徳島の新しい働き方の提案・横展開

III 本県でのリスタートを応援する多様な移住支援施策の展開

- アフターコロナ時代の新たなニーズに柔軟に対応した移住支援
- リタイアインフラを活用した魅力的な「とくしま暮らし」の発信

IV 県内就業・定着の促進、地域を担う人材の育成

- 次世代LED応用製品の開発、専門人材の育成 ⇒ 地方大学の定員増へ
- 「奨学金返還支援制度」等による若者の県内就業・定着促進
- ニューノーマルに対応した幅広い年代の地域人材の育成

V SDGsの理念に沿った魅力的な地域づくり

- SDGsに主体的に取り組む事業者等への支援



令和3年度に向けた経営戦略部の施策の基本方針

～「アフターコロナ時代」を見据えた「県庁バックオフィス改革」の更なる推進～

現状・課題

- 「WITHコロナ時代」における質の高い行政サービスの維持
- 「アフターコロナ時代」を見据えた県行政のデジタル化
- 「三つの国難打破」に向けた喫緊の課題への対応と税財源の確保

方向性

- 「働き方の新たなスタイル」の創出
⇒ 切れ目ない行政サービス提供
- 行政事務のデジタル化
⇒ DX(デジタルトランスフォーメーション)推進
- 有利な財源・創意工夫による重点的・集中的な施策展開
⇒ 未来投資を支える「持続可能な財政基盤」の確立



デジタル化による会議の効率化

ヒト

DX時代の「新しい働き方」の実現

- ・ 「ローカル5G」を活用した「**県庁スケッチブック計画**」の本格展開
- ・ 電子決裁100%の実現！
- ・ **AI・RPA**等テクノロジーの全庁展開による業務改革の推進



新スタイルでの働き方改革
(職員によるテレワーク(在宅勤務))

モノ

契約事務の電子化と「既存ストック」の戦略的活用

- ・ 物品調達をはじめとした契約事務の**オンライン化**
- ・ リタイアインフラなど「既存ストック」の新たな価値の創造



「既存ストック」の有効活用
(「あすたむらんど徳島・四季彩館」に「木のおもちゃ美術館(仮称)」整備)

情報

「Society5.0時代」の戦略的な情報発信

- ・ 「**ダイバーシティ**」の視点に立った情報発信の進化
- ・ 「**#とくしまと繋がりたい**」全集中！ターゲット・マーケティングの展開



手話・字幕によるダイバーシティ対応
(知事記者会見動画)

カネ

「政策創造」と「健全財政」の両立

- ・ 「**ゼロ予算の理念**」に基づきさらなる「歳入・歳出改革」を加速
- ・ 納税手続の電子化などによる**県税収納等のスマート化**



ゼロ予算事業の積極的展開
(動物愛護ボランティア活動)

「ニューノーマル」に対応した県行政の展開による「県民サービス」の向上！

令和3年度に向けた未来創生文化部の施策の基本方針

県民総自己実現 「ダイバーシティとくしま」

次代を担う「人づくり」

◆2025年までに「希望出生率1.8」を実現

- ・「オンライン婚活」の推進
- ・「チーム育児」の推進
- ・待機児童解消に向けた戦略的な保育士確保



◆子どもが健やかに成長できる環境づくり

- ・ひとり親家庭を支援するネットワークの構築
- ・児童虐待の未然防止と社会的養育の充実

◆多様な主体が支える共助社会の推進

- ・地域貢献活動への若者の参画促進

個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

◆男女共同参画交流センター機能の深化

- ・女性活躍・子ども・若者の「総合相談窓口」の設置

◆人生100年時代における生きがいづくり

- ・「アクティブ・シニア」の活躍推進

◆障がい者芸術文化・スポーツの振興

「多様性」への理解と人権施策の推進

◆「多様な主体」の交流を推進

- ・「ユニバーサルカフェ」と「子ども食堂」の連携強化
- ・多文化共生のまちづくり



「国際理解支援講師派遣」

◆DV・性暴力の根絶

◆県民と共に取り組む人権課題への対応

未来を創生する 「あわ文化」の新たな挑戦

新たな文化芸術拠点の創造

◆「県都のランドマーク」となる「新ホール」の実現

◆徳島ならではの魅力ある若者拠点の整備

- ・若者のニーズに応える青少年センターの機能移転
- ・「eスポーツ」を核とした「にぎわいの創出」

世界を惹きつける「あわ文化」の魅力発信

◆「あわ文化」の国内外への戦略的な展開

- ・「阿波人形浄瑠璃」「阿波藍」など「あわ文化」の魅力国内外に発信



「藍色展2020」

◆「あわ三大音楽」を次代へ継承

- ・県民主役の「とくしま音楽祭」をリスタート
- ・ニューノーマルを実装した音楽イベントを展開

◆世界に誇る文化資源の積極的な活用

- ・「世界遺産」や「世界の記憶」登録への加速
- ・歴史文化遺産の保存・継承・活用

「文化の森総合公園」の新展開

◆「徳島まるづかみ」博物館のグランドオープン

- ・AR・VRを活用した参加体験型展示の充実

◆県民の想いを「カタチ」にする新たな挑戦

- ・クラウドファンディングの活用
- ・多彩な文化資源をデジタルアーカイブで発信

「スポーツ王国とくしま」 新次元の進化

「国際スポーツ大会レガシー」の創出・継承

◆新たなレガシーの創出

- ・安全安心な「東京2020大会」事前キャンプの実施
- ・アフターコロナ時代の「ワールドマスターズゲームズ2021関西」開催に向けたリスタート



「ドイツ代表応援メッセージ」



「WVG2021関西PV」

◆レガシーの継承・発展

- ・「徳島県スポーツコミッション」を核としたスポーツ大会・合宿の誘致による地域活性化

競技力の向上と生涯スポーツの振興

◆競技力の飛躍的な向上

- ・国体順位の飛躍に向けた抜本的強化
- ・新たなスポーツ推進体制の構築

◆「自転車王国とくしま」の新たな挑戦

- ・サイクルツーリズムを展開



「自転車王国とくしま Go aroundコース 総集編」



◆生涯スポーツの振興

- ・アフターコロナ時代を見据えた「総合型地域スポーツクラブ」活動の支援

「多様な主体」が活躍し、「新たなとくしま」を創生！

令和3年度に向けた保健福祉部の施策の基本方針

～「WITHコロナ」「アフターコロナ」時代における「人生100年」への挑戦～

「WITHコロナ」「アフターコロナ」時代に対応する保健・福祉・医療の構築

感染症対策の充実

○新型コロナウイルス感染症患者受入病床・軽症者療養施設等の継続的な運営をはじめ、**必要とされる医療提供体制の確保**

○PCR検査・抗原検査等の検査能力の**拡大、搬送体制の更なる充実**



PCR検体採取訓練

○「未知の感染症」への対応を見据えた**医療資機材の確保・スムーズな供給体制の構築**



高齢者施設でのクラスター対応訓練

○福祉施設等を対象とした感染症対策に係る**指導の徹底・サービス継続支援**

デジタル社会の構築

○遠隔医療の導入促進、5Gの活用、マイナンバーカードの保険証利用等**医療分野におけるデジタル化の推進**

○データヘルス（医療保険者がレセプトデータ等分析の上で行う、効果的な保健事業）の**推進**

○福祉サービス等従事者研修、各種調査遠隔化など、**保健・福祉・医療分野のスマートワーク推進**

○福祉施設等におけるICT化の更なる促進による**サービスの質向上、環境改善**

複合災害への備え

○感染症対策に配慮した環境整備による**災害ボランティアの受入促進**

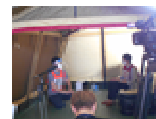
○複合災害に対応する**人材の確保・育成**

○医療、精神、福祉等災害時派遣専門**チームの対応能力向上**

○福祉避難所の**感染症対応機能強化**



被災地支援
(令和2年7月豪雨)



複合災害を想定した
避難所運営訓練

「新たな日常」下における生活の充実・支援

心身の健康づくり

○とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」の活用をはじめ「運動不足の解消」、「食生活の改善」により、**全世代における「健康意識の醸成」、「生活習慣病の予防」を促進**



テクとく
テクテク歩いて おとくをGET!

○「アクティブ・シニア」が主役！「栄養・運動・社会参加」の維持向上で「フレイル」・「認知症」**予防を推進**



コロナ禍「屋外・いきいき百歳体操」

○「コロナ禍」の新たな悩みに寄り添う、こころのケア、生活困窮対策、自殺対策等「**生きるための支援**」の展開

○依存症、ひきこもり等支援機関との**連携によるケアの実施、当事者団体等の活動環境整備支援**

**「誰も取り残さない」
社会の構築**



とくしま健康ポイント

生活の充実といきがいづくり

○「ピンチ」を「チャンス」に変える！**コロナ禍に負けない障がい者就労支援の充実**

○孤立しない「支え合う」**地域共生社会の構築**

安心して妊娠・出産できる環境づくり

○不妊治療支援、妊産婦への新型コロナウイルスに対するケア、子どもはぐくみ医療費助成など、**安心して妊娠・出産できる環境の整備**



マスク製作
(就労支援施設)



不妊・不育相談

全ての県民が安心して暮らし続けられる徳島の実現へ！

令和3年度に向けた商工労働観光部の施策の基本方針



現状・課題

- ・ 景気持ち直しの動きを着実な軌道に
- ・ 地方回帰の流れを産業人材の定着へ
- ・ 企業の体力回復により地域経済の再生へ

推進手法

- ・ Society5.0の実現に向けたDX（デジタル・トランスフォーメーション）の実装
- ・ 「観光」×「移住」×「人材育成」の部局連携による地方回帰の促進
- ・ ニューノーマルへの対応による更なる施策効果の創出

経済 持続可能な成長の加速

- ・ DXによる強い産業への転換
- ・ 競争力ある企業集積に向けた投資促進
- ・ 起業家による成長ビジネス創出の加速
- ・ 海外の成長市場の取り込みと新市場開拓
- ・ 新たな光関連産業の創出



雇用 地方への人材還流の促進

- ・ 多様で柔軟な働き方の推進
- ・ 企業が求める人材の育成・確保
- ・ 効果的なマッチングによる雇用の促進
- ・ リカレント教育・訓練の充実
- ・ 都市部等からのプロ人材の獲得



観光 観光需要の拡大

- ・ イベント再始動による経済活動の活性化
- ・ プロスポーツを活かした面的なにぎわいの創出
- ・ サブカルチャーを活用した若者の集客促進
- ・ 消費時間帯の拡大による観光消費の増大
- ・ 大阪関西万博を見据えた誘客プロモーションの引上げ



WITHコロナからアフターコロナへの施策展開

経営 安定した経営基盤の確立

- ・ 商工団体による小規模事業者支援の強化
- ・ 円滑な経営資源の引継ぎ
- ・ 事業継続と成長を支える支援の強化
- ・ 新技術・新製品等開発の促進

人材 幅広い人材の育成強化

- ・ 正規化による雇用の安定
- ・ 女性、高齢者、障がい者、外国人等多様な人材の就労促進
- ・ ものづくり産業を担う人材の育成
- ・ 観光関連産業を支える人材の育成

誘客 受入環境の整備と情報発信の強化

- ・ 宿泊施設の魅力アップの促進
- ・ 四国DCを契機とした観光コンテンツの効果的な発信
- ・ 広域連携の強化による周遊観光の促進
- ・ 阿波藍・県産品のブランディング強化・販路拡大

経営雇用の下支えと観光基盤の強化

「アフターコロナ時代」に「希望を生み出す」徳島経済の実現！

令和3年度に向けた農林水産部の施策の基本方針

I ニューノーマル時代におけるブランド戦略

1 スマートライフに即した新たな販売戦略

- ・ TurnTableを核とした「首都圏飲食店ネットワーク」の活用による販路拡大
- ・ 民間事業者の知恵と工夫を活用した「ブランド畜産物」の販路開拓
- ・ エアカーゴ活用などによる「新物流ブランド」の創出
- ・ 大手ECサイトでの効果的な販売に向けた生産者へのコンサルティング
- ・ 新たな需要を捉えた「売れる6次産業化商品」づくり



2 コロナ禍における輸出戦略

- ・ 経済活動が早期再開した国や地域の巣ごもり需要に対応する生産体制(品質・コスト・ロット)の整備
- ・ リモートでのプロモーション、オンライン商談など輸出事業者の遠隔対応支援

II 「とくしま回帰」の促進と農山漁村の魅力向上

1 「とくしま回帰」を加速する体制づくり

- ・ 技術継承の推進による移住就農希望者へのリスタート支援
- ・ 田園回帰の機運を捉えた中山間地域の「移住者受入体制」の整備
- ・ 学生フィールドワークなど「かんきつテラス徳島」を活用した新たな交流の創出



都市農村交流

2 安心して暮らせる農山漁村の魅力づくり

- ・ 都道府県立初となる「木のおもちゃ美術館」の開館
- ・ スマートライフを実践する農林漁家民宿の受入体制整備
- ・ 鳥獣被害防止に向けた捕獲強化とジビエとしての利活用推進
- ・ 「事前復興・再度災害防止」による国土強靱化の加速
- ・ 森林環境譲与税の活用やカーボンオフセットによる森林吸収源対策

III スマート農林水産業の実装と人材育成

1 未来を見据えた「新技術」の導入加速

- ・ ローカル5Gエリアにおける「遠隔栽培指導システム」の実装
- ・ 森林GISや航空レーザ計測など「リモートセンシング技術」による森林管理
- ・ 「匠の技」を共有できるAIを活用した「漁海況予測システム」の構築
- ・ 気候変動に対応する新品種・新技術の導入促進



環境制御型
トマトハウス

2 即戦力となるスマート人材の育成と多様な担い手確保

- ・ 「施設園芸アカデミー」による環境制御技術を駆使するエキスパート人材の育成
- ・ 農業大学校等における現場実習のデジタル化やスマート技術研修の充実
- ・ 「農林水産未来人材スクール」による人材育成とサポート強化
- ・ 生産者と障がい者をつなぐ「きめ細やかなマッチング」による農福連携

IV 業と雇用を守る強い農林水産業づくり

1 コロナ禍の変化に対応した生産・販売力強化

- ・ 内食需要をターゲットとした「産地連携」による主要品目の生産強化
- ・ 災害時に備えた木造仮設住宅「板倉構法」の供給体制づくり
- ・ 新工場稼働に伴う生乳増産に向けた「乳牛増頭体制」の整備
- ・ コロナ禍で影響を受けた一次製品の「需要回復キャンペーン」の実施



板倉構法
仮設住宅

2 時代に即した安全・安心な農林水産物の提供

- ・ GAPや有機農産物などの「エシカル農産物」の普及促進
- ・ 「畜産GAP」の取得促進による「とくしま三ツ星ビーフ」の生産拡大
- ・ 豚熱や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜防疫対策の徹底に向けた家畜保健衛生所の機能強化

アフターコロナを見据えた「力強い農林水産業」の構築・「地方への回帰」の推進

令和3年度に向けた県土整備部の施策の基本方針

「災害列島」、「人口減少」、「新型コロナ」の3つの国難打破に向けた施策を展開

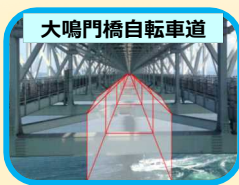


新たな観光資源の創造

- ▶ 世界初！「DMV」の本格営業運行
- ▶ 新しいサイクル・ルートの創出

活力ある地域づくりの推進

- ▶ 治水・環境が融合する流域整備の推進
- ▶ 新ホールへの新駅設置にチャレンジ
- ▶ スポーツレガシーの創出



夢と感動の体感

地域経済の持続的成長

建設産業の健全な発展

- ▶ 魅力・やりがいの発信
- ▶ 担い手の確保・育成



革新技術の導入

- ▶ IoT・AI・5G等の現場実装
- ▶ 生産性向上に向けた建設DXの推進
- ▶ 自動運転の社会実装

新たな建設生産プロセス(イメージ)



交通体系の進化

- ▶ 高速道路ネットワークの整備
- ▶ ICアクセス道路の整備
- ▶ 「次世代地域公共交通ビジョン」の実装

「ゲートウェイとくしま」の加速

- ▶ 航空ネットワークの充実
- ▶ クルーズ船の寄港拡大
- ▶ 新たな「海上交通」の実証運航

賢い利活用によるストック効果の拡大

- ▶ 四国の玄関口・津田地区活性化の推進
- ▶ 空き家活用による「リビングシフト」の拠点整備
- ▶ リタイアインフラ、道路予定地等の有効利活用の推進

楽しみたい

魅力向上！

働いてみたい

「新次元の分散型国土」創出！

行ってみたい

魅力向上！

住んでみたい

交流人口の拡大

生活環境の向上



良質な住環境の形成

- ▶ 人と環境に優しい
- ▶ 全国初の「木造建築モデル」の実現
- ▶ きれいな水環境の創造

道路交通環境の改善

- ▶ 歩道整備等による暮らしのセーフティネット構築
- ▶ 道路照明のLED化の加速

公共事業の執行体制を強化！

進行管理を徹底



災害に屈しない強靱な社会基盤がしっかりと下支え

○事前復興、再度災害防止

- ▶ 気候変動にも対応し得るハード・ソフトを総動員した洪水、土砂災害、高潮・高波対策
- ▶ ダム事前放流をはじめとする流域治水の推進
- ▶ 大規模地震を迎え撃つ地震・津波対策
- ▶ 戦略的なインフラ老朽化対策
- ▶ 災害に強い住環境の構築

3か年対策動画配信



○強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

- ▶ 高速道路のミッシングリンク解消、機能強化
- ▶ 緊急輸送道路の整備
- ▶ 道路法面の防災機能強化、橋梁耐震化

○災害対応力の強化

- ▶ 「TEC-徳島」による即応力向上
- ▶ 官民の連携体制の強化

WITHコロナ時代の他産業を下支え！

飲食業等



四国横断自動車道 (Shikoku Cross-Country Expressway)

令和3年度に向けた監察局の施策の基本方針

公平・公正な県政の推進

◎ 適正な行政運営の確保・不祥事根絶

- 定期監察・特別監察など重層的なチェックの実施により、不祥事の未然防止と再発防止を図り、職員の適正な職務執行を確保
- 適正な法制執務及び公文書管理事務により、行政の適正かつ円滑な執行を推進

◎ 不当要求行為への毅然とした対応

- 行政に対する対応困難なハードクレームに対し、関係部局と連携を行い、法的措置も含めた毅然とした対応を実施

◎ 農林水産団体・社会福祉法人・公益法人等に対する厳正な検査の実施

- 立入検査を中心としつつ、関係書類の送付やICT機器を活用したオフサイト検査を併用した「新たな検査態勢」を構築
- 会計・経理の適正性に重点を置いた厳正な検査を実施し、法人・団体運営の透明性を確保
- 不適正事案等に即時対応するため、部局間連携を強化

県民参加による県政の推進

◎ 「とくしま丸ごとAIコンシェルジュ」等を活用した情報発信

- 県ホームページ上における24時間・365日・多言語対応の「とくしま丸ごとAIコンシェルジュ」の運用や「すだちくんコール」の充実により、県民をはじめ国内外の方々からの「とくしま」に関する様々な問合せに対応
- 県が保有する情報の「適正な公表」と「積極的な提供」を実施し、県政に対する県民の理解と信頼を深め、県政への参加を促進



とくしま丸ごとAIコンシェルジュ

◎ 県民目線の施策の展開

- 「パブリックコメント」や「とくしま目安箱」などに寄せられた県民からの意見・提言を、事業や施策に積極的に反映
- 県民の県政参加の促進に向け、「県政バス」や「県庁舎見学」などの広聴事業を推進



とくしま目安箱優秀提言表彰

◎ 「県政運営評価戦略会議」による提言

- 「行動計画」及び「総合戦略」の評価において、「計画の見直し」や「新たな施策展開」につながる「提言」に重きを置いた評価を推進



県政運営評価戦略会議

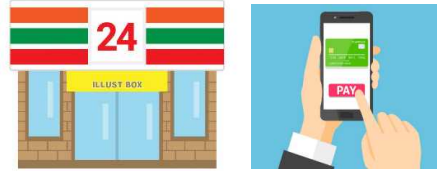
令和3年度に向けた出納局の施策の基本方針

～デジタル化の加速による「県民サービスの向上」と「バックオフィス業務の効率化」～

◆ キャッシュレス決済の推進

- 自動車関係OSSに必要な電子収納基盤(MPN共同利用センター)整備
- 一般歳入金のコンビニ・ATM収納、パソコン・スマホ決済の導入

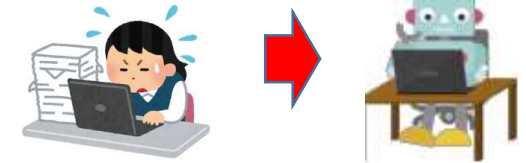
県民のライフスタイルに応じ、
24時間365日納付可能



◆ RPA、AI-OCRの活用促進

- スマート県庁推進課と連携し、適用業務の拡充
- 監査調書作成業務をはじめ、汎用性の高い業務への適用推進

定型業務の自動化、
スマート会計の進化



◆ 大規模災害時の資金安定供給体制の構築

- リモート相談・支払データ送信訓練等、関係機関と連携した訓練の深化
- AI資金コンシェルジュの精度向上

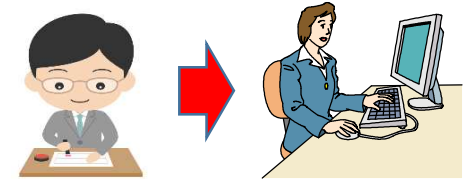
災害対応力の強化により
県民の安全・安心



◆ 電子決裁の段階的導入

- 物品購入決議簿システムをすべての庁で本格運用
- 調定業務、支出関係業務に順次導入

ペーパーレス化の促進、
テレワーク環境の



◆ 工事検査の効率化と技術継承

- タブレット端末の活用による現場完結型検査の実践
- 検査時指導事項をAI-FAQに順次蓄積し、アドバイス機能を充実

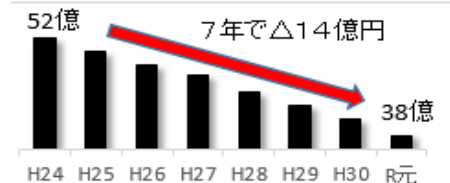
検査員の知見を若手技術者に
継承、公共工事の品質向上



◆ 全庁的な未収金対策の推進

- 新たな削減目標(R5:36億円台)の達成に向けた取組の強化
- 収納手段の多様化、キャッシュレス化推進による収納率の向上

県民負担の公平性、
歳入確保



令和3年度に向けた南部総合県民局の施策の基本方針 ～「四国の右下」のニューノーマル～

地域に飛び出し、地域とともに取り組む南部総合県民局

強靱・安心を実現する 地域づくり

1 災害を迎え撃つ

「地域防災力」の強化

- 教育と訓練が一体となった実行力のある防災啓発
- 「家庭でできる防災」の推進



防災デイキャンプ

2 「つながり、支え合う」

安全・安心な暮らしの実現

- 複合災害下における要配慮者支援体制の構築
- WITHコロナ時代のメンタルヘルス対策
- 地域包括ケアシステムを支える担い手の育成

3 あらゆる大規模災害に

備えるハード整備の加速化

サステナブルな 観光地域づくり

1 WITHコロナ時代における 観光産業の再生

- 「新たな旅のスタイル」に対応した受入体制の整備
- 「アウトドア」・「自然体験」を核とした誘客の推進



サイクルツーリズム

2 ポストコロナ社会に向けた サステナブルな 観光地域づくり

- シビックプライドの醸成により訪れたいと思わせる地域を住民とともに創造
- 「人のネットワーク」×「DX」による新たな形の情報発信



みぎアゲTV

成長産業化による 豊かな地域づくり

1 WITHコロナに対応した 農林水産業の人材確保に挑戦

- 移住就農人材をオンラインで発掘・育成
- 林業・漁業アカデミーと連携した担い手確保・定着促進

2 「もうかる農林水産業」の推進

- 「施設キュウリ」の広域連携による産地力の強化
- 「木頭ゆず」や「実生ゆず」の輸出・6次産業化の推進
- 未利用資源の活用による「樺木林業」の再興
- 「海部の魚」の新たな販路拡大



施設園芸団地

3 「超スマート社会」の実現

- 施設園芸のIoT・AI化や、林業のドローン・下草刈りロボット活用によるスマート化の加速
- スマート農業に対応した基盤整備の加速

にぎわいと笑顔 あふれる地域づくり

1 大学生と地域の連携・協働 による地域づくりの加速



大学生のフィールドワーク

2 地域ニーズに基づく人材誘致・ 育成による移住・定住の深化

- 時間や場所にとらわれず双方向で移住情報を発信するオンラインサロン
- 若者自らが地域の魅力を発見・発信することによるUターンへの動機付け

3 集積を活かした南部圏域 ならではのSO誘致の深化

- オンラインマッチングイベントによるSO誘致の推進
- SOと地域の多様な主体の連携を促し、活動成果を地域へ還元

令和3年度に向けた西部総合県民局の施策の基本方針

～アフターコロナを見据え、今こそ、「徳島・にし阿波」のフィールドを最大限に活かした地域づくりを推進～

新次元の分散型国土の実現

1 移住希望者等と「担い手不足」産業とのマッチング

- ⇒「にし阿波」の農業、観光業、商工業など、移住者が選べる多様なしごとの受け皿づくり
- ⇒先輩移住者、地元事業者等が支援する担い手の育成
- ⇒空き家・遊休農地等「リタイアインフラ」の活用

2 「にし阿波就農・移住応援隊」による就農希望者へのトータルサポート

- ⇒にし阿波ならではの「多様な農業や暮らし」を農業者目線により全国に動画配信
- ⇒「半農半X(エックス)」による新たな担い手確保に向けた実地研修などを効果的に実施



3 徳島・にし阿波でリスタート！移住者の定住化に向けた支援

- ⇒移住者と地元企業との交流会を開催し、地域定着と新たな事業展開を支援
- ⇒にし阿波とつながる大都市圏の企業とのオンライン商談会を開催し販路開拓を支援



農業研修



R1移住者・地元企業 交流会

持続可能な地域経済の発展

1 重点支援DMO「そのの郷」を核にもうかる観光地域づくり

- ⇒インバウンドを取り戻すプロモーションの展開（リモート商談会、現地営業、ファムツアー等）
- ⇒「新たな生活様式」をいち早く取り入れた教育旅行の県内外へのPRと受入拡大

2 「世界農業遺産」を活用したもうかる農業とにし阿波型林業の推進

- ⇒世界農業遺産戦略品目の増産体制を構築
- ⇒「世界農業遺産ブランド認証商品」の都市部への積極的なセールスプロモーション
- ⇒ドローン技術の実装と木育の推進による多様な林業施策の展開

3 「にし阿波型ワーケーション」を確立しビジネスフィールドを拡大

- ⇒観光地と働く場をセットで体験できる「にし阿波ワーケーションエリア」を構築・発信
- ⇒ワーケーション客に地元企業の技術・情報を提供し、マッチングや事業連携を促進



教育旅行受入



ワーケーション

安全・安心な暮らしの実現

1 改修した美馬庁舎を中心に西部圏域の防災拠点機能をさらに強化

- ⇒新設した「災害対策室」を活用し、フェーズフリーな危機管理体制を構築
- ⇒西部防災館と連携した実践的な訓練
- ⇒高校生防災士等による防災教室を支援

2 糖尿病とCOPDの死亡率改善に向けた健康意識の醸成や環境づくり

- ⇒とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」を活用し、運動習慣の定着に向けた取組を推進
- ⇒地域が一体となった糖尿病予防啓発の強化
- ⇒肺疾患の早期発見・早期治療につなぐ啓発と受動喫煙防止に向けた環境づくり

3 自殺予防に向けたこころの健康づくり

- ⇒高校生「こころのピアスタッフ」の養成とさらなるスキルアップ
- ⇒「ひきこもり地域支援センター」と連携した、相談体制の充実強化



西部圏域図上訓練



「こころのピアスタッフ」養成講座

「ニューノーマル時代」に対応した「徳島・にし阿波」の効果的な発信と新たな発展

令和3年度に向けた教育委員会の施策の基本方針

コロナ禍
の今こそ!!

～未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成に向けて～

未知を切り拓く共通戦略

GIGAスクール構想の展開

個別最適化に向けた「教育DX」の加速

※DX：デジタルトランスフォーメーション（デジタル変革）

- 1人1台端末のフル活用による個別最適化された学びの充実
- 全教員を対象とした、ICT活用研修の充実による授業改善
- 家庭における通信環境の確保による
平時・有事を問わない学習環境の構築

サポート体制の充実

- GIGAスクールサポーターをはじめとする人的サポート体制の強化

働き方改革の推進

ICTの更なる活用

- GIGAスクール構想の実装を通じた業務改善
- 県下統一した「学校業務支援システム」の本格運用（R3.4月）

外部人材の活用推進

- 教員志望の学生や退職教員等の地域人材を活用する「学びサポーター」の配置充実

研修の進化

- 教員研修の抜本的見直しによる質的改善

心の健康づくり対策

- 定期的なストレスチェックの更なる活用

ダイバーシティとくしまの実現

ダイバーシティ先導モデルの構築

- 「新しい時代の特別支援学校の在り方検討委員会」の意見を踏まえた施策の推進
- 新たに策定される「設置基準」に即応し、全国を先導するモデルとなる特別支援学校を整備

全国初の県立夜間中学の開校

- しらすぎ中学校の開校により、年代・国籍を越えた「多様な教育」を提供
- 学校間連携や地域交流の推進により、しらすぎ中学校の教育モデルを積極的に発信

令和3年度 重点施策

I. とくしま回帰の推進

持続可能な社会を具現化する「徳島ならではの」教育の推進

- ◆「エシカル甲子園」の成果を継承・発展
- ◆スーパーオンリーワンハイスクールの進化

「とくしま回帰」の加速

- ◆キャリア教育の充実・強化
- ◆「世代を越えてつながる社会教育」による地域課題の解決

地域と一体となった教育の推進

- ◆コミュニティ・スクール導入校の拡大

未来を守る「防災教育」の推進

- ◆高校生防災士の育成・教員防災士の養成を推進し、防災リーダーとしての活動強化

II. 学びの深化

真の知性を育む「深い学び」の実現

- ◆探究活動を中心とした、深い学びの実現
- ◆ICTを活用した「学校間連携」による6次産業化教育の推進

世界に羽ばたく「グローバル人財」の育成

- ◆オンラインによる英語学習をはじめ、ICTを活用した外国語教育の推進
- ◆グローバルな視点と地域（ローカル）の視点を兼ね備えた、グローバル人財の育成

個性が輝き、一人ひとりが活躍できる

「特別支援教育」の推進

- ◆「ポジティブな行動支援」を軸とした、切れ目ないキャリア教育の展開

III. 健全な心身の育成

心身の成長サポート体制の強化

- ◆感染症対策の徹底
- ◆SC・SSWの配置促進や、SNSを活用した相談体制の充実

部活動の進化

- ◆部活動指導員の配置促進による働き方改革
- ◆専門性を有する外部講師のオンライン指導をはじめ、ICTを活用した文化部活動の推進

全国高校総体のレガシー創造

- ◆R4全国高校総体に向けた着実な運営準備とスポーツ施設の整備
- ◆国際大会や全国大会等で活躍するトップアスリートの育成・強化

令和3年度に向けた警察本部の施策の基本方針

「安全・安心を誇れる徳島県の実現」に向けた取組みについて

《県内の治安情勢》～ 前年同期比較(1月～10月)～

事件・事故 ～減少傾向～

《刑法犯認知件数》
元年 2,591件 ⇒ 2年 2,040件
《交通事故発生件数》
元年 2,027件 ⇒ 2年 1,717件

人身安全関連事案 ～増加傾向～

《人身安全関連事案の取扱件数》
元年 872件 ⇒ 2年 914件
(DV・ストーカー、児童虐待事案の総計)

新型コロナウイルス感染症の拡大

- DV・児童虐待事案等の更なる増加の懸念
- 感染拡大に乗じた犯罪や特殊詐欺への適切な対応

COVID-19 Coronavirus

COVID-19
Coronavirus

etc.

組織基盤の強化

- 『徳島県警察・地域警察再編計画』の着実な推進
 - ≫ 再編の効果・検証を踏まえた更なる計画の推進
 - ～パトロール時間の大幅な増加や交番員による犯罪の迅速な検挙～

24時間体制で事案対応する交番の更なる拡充

- 新たな時代に向けた組織体制の見直し
 - ≫ 組織基盤強化に向けた取組みの推進
 - ～徳島中央警察署を核とした留置管理業務の集約～
 - ～高速道路における事故捜査体制の強化～
 - ～優秀な人材確保・若手の早期育成に向けた体制強化～
 - ～サイバー空間の脅威への対処に係る人材育成～
 - ≫ 更なる行政サービスの拡充
 - ～「阿南・阿波運転免許センター」を活用した更なる行政サービスの拡充～
 - ≫ 「新たな日常」への対応
 - 非接触環境の拡大 ～オンライン会議等の推進～
 - リタイアインフラの活用～統合警察署のサテライトオフィスへの活用～
 - 「地方回帰」等を踏まえた新たな採用活動への取組み

活動重点

- 身近な犯罪の抑止
 - 幅広い年齢層に向けた新たな特殊詐欺防止対策
 - ～子供から親世代に向けた被害防止活動の推進～
 - 子供・女性を守る取組みの強化
 - ～官学連携による研究結果を踏まえた被害防止対策の推進～
 - サイバー犯罪等への的確な対応
 - ～民間事業者との連携・情報解析・捜査力の強化～
- 重要犯罪等の徹底検挙
 - 捜査手法の更なる高度化に向けた取組み
 - ～捜査支援・情報分析能力の強化～
 - ～犯罪捜査への更なる科学技術の活用～
- 交通死亡事故の抑止等
 - 高齢ドライバーの交通事故抑止対策
 - ～改正道交法に対応した効果的な交通安全教育の推進～
 - 更なる行政サービスの向上
 - ～自動車保管場所ワンストップサービス(oss)導入等サービス向上～
- 大規模災害、テロ等への対処
 - 南海トラフ巨大地震をはじめとする各種災害等への対応
 - ～自治体・関係機関との連携等による災害対処能力の向上～
 - ～「徳島県警察施設長寿命化計画」の実現による防災機能強化～
 - テロの未然防止に向けた更なる管理者対策の推進
 - ～東京オリンピック・パラリンピックに向けた諸対策の推進～

各種施策の連動

～「安全・安心を誇れる徳島県の実現」～



令和3年度に向けた企業局の施策の基本方針

～アフターコロナ時代を見据えた新たな施策～

安全安心の確保

◆電気事業施設の保安業務のスマート化

- 電気事業施設に固定Webカメラを設置
- 水中施設の点検に水中ドローンを導入
- Webカメラ付きのヘルメット水中ドローンを配備、オンラインで現場と事務所を接続



ニューノーマルな働き方への転換

◆工業用水道施設の強靱化

- 管路の耐震化を推進
→今切第一配水支管の布設替
- 施設の浸水対策を推進
- 次期管路更新計画の策定



復旧訓練
(令和元年8月実施)

◆“実践する事前復興”の推進

- 事前復興マニュアルを用いた訓練の実施
→工業用水道と農業用水管との連結訓練実施

▶災害や感染症に強い体制づくり

経営力の強化

◆既存ストックを活用した工業用水道事業の経営安定化

- 北島町太郎八須の工業団地内にある局有地を有効活用
- ・地方創生の推進
- ・工業用水の新規ユーザー獲得



局有地(約0.5ha)

企業のとくしま回帰のニーズに対応

◆変化するまちづくりの状況に応じた駐車場の経営分析

- 大きく変化する駅前の状況に応じた的確な経営分析の実施



藍場町地下駐車場

◆電力システム改革への的確な対応

- 容量市場など新制度への的確な対応による中長期的な安定した電力の供給

▶環境の変化を見据えた戦略的経営

社会貢献の加速

◆郊外志向のニーズ変化を見据えた県南地域の活性化



- 5周年を迎える川口エネ・ミューで自然エネルギー学習機能を強化
- 長安ロダム資料館の設備・展示をリニューアル
- 川口エネ・ミュー第2駐車場をカー・SUP発着場に整備 “新たなスポーツの聖地”に
- マイクロツーリズム創出・人材育成の事業等への助成



川口エネ・ミューチャンネル

新たな観光コンテンツの創出

◆森づくりの更なる推進

- “連担取得”で森林を一体的に管理
- 森林整備に係る取組を支援
- 取得森林を活かした学習の場づくり



森林エントランス

◆ダム上流域での河川環境改善

- 持続可能な地元住民参加型の支援策を実施

◆小水力発電の普及促進

- 市町村への導入支援等による小水力発電の普及促進

▶地域力UPによる地方創生の実現

令和3年度に向けた病院局の施策の基本方針

WITHコロナ・アフターコロナを見据えた医療機能の拡充

感染症対策の推進

- 感染症外来の強化
- 旧海部病院
宿泊療養施設から
新たな地方創生拠点としての活用
- マイナンバーカードの
健康保険証への利用



激甚化・頻発化する災害への対応

災害対応力の強化

- DMAT活動拠点本部(災害時)の設置
(中央病院ER棟(仮称)3F)
(5G診察室(平時)からの転用)
- 平時から災害時までシームレスな
救急医療体制
- 中央病院ドクターカーの活用による
救命救急機能の向上



「人口減少社会」における医療提供体制の構築

医療を支える人材育成

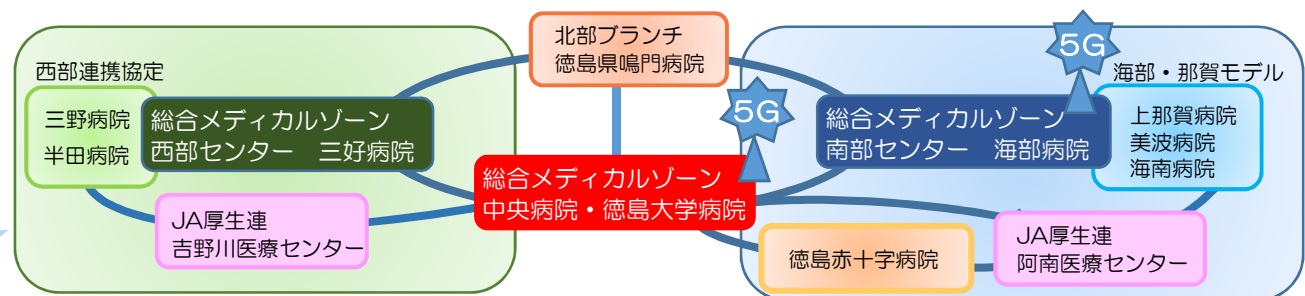
- 医療従事者向けの研修施設
(スキルスラボ)の整備
(中央病院ER棟(仮称)4F)
- 地域枠医師受入れ体制の充実
- 自治医卒医師と地域枠医師との
連携によるへき地診療支援強化



徳島医療コンソーシアムの展開

- 医療を取り巻く課題に即応する
各病院間の協調・協働
- 5Gを活用した遠隔医療の展開
コンソーシアム構成医療機関の連携強化

地域医療の充実
医療の質の向上
医療提供体制の発展



「新たな日常」を通じた「質の高い医療」を提供できる「安全・安心な徳島」の実現